

「第 3 回 スマート工場 EXPO」出展のお知らせ

～工場における作業者の「作業モレ防止」と「安全確保」を支援する
ポカヨケツール商品群～

ヘルツ電子株式会社は、工場のスマート化を促進する技術・ソリューションが一堂に出展する「第 3 回 スマート工場 EXPO (東京ビッグサイト開催)」に出展いたします。

弊社のブースでは、弊社が長年培ってきた高品質な無線技術をベースとした、ポカヨケツール (*1)の最新の商品ラインナップをご紹介します。

ポカヨケツールは、工場における作業者の「作業モレ防止」を支援する商品として、世界中の自動車・自動車部品・2 輪車・電機・建機・空調・住宅設備・食品・化粧品など様々な業界の工場で活躍しております。また、ポカヨケツールをご利用のお客様より、日々、様々なポカヨケのご要望をいただいております。今回は、それらのご要望に応じて開発してきた、多種多様なポカヨケ対応工具を一堂に集めてデモンストレーションいたします。

また、昨今の労働者に対する安全衛生の重要性の高まりを受け、ポカヨケツールを「安全のポカヨケ」に対象を広げ、「ヘルメットの着用モレ防止」を支援する「あごひもの締め忘れを検知するヘルメット」を初めて参考展示いたします。

工場における「作業」や「安全」のポカヨケにご興味のある方は、弊社ブースへ是非いらしてください。弊社商品を深くご理解していただくため、ブース内では営業・エンジニアがしっかりとご説明させていただきます。

また、弊社は 30 年以上に渡り、工場向けの無線商品を展開している実績がありますので、工場における設備の無線化のご相談も承ります。皆様のご来場をお待ち申し上げます。

なお、ご説明・ご相談をご希望のお客様は、事前にご予約をいただくとスムーズにご対応できますので、弊社までお問い合わせください。

【イベント概要】

名称	第 3 回 スマート工場 EXPO
会期	2019 年 1 月 16 日 (水) ～2019 年 1 月 18 日 (金) 10:00-18:00 (最終日のみ 17:00 まで)
会場	東京ビッグサイト 西展示棟 W21-59
主催	リードエグジビションジャパン株式会社
公式サイト	https://www.sma-fac.jp/

【展示内容】

[1] 「工具作業のモレ防止」対応ポカヨケツール



生産工程における工具を用いた作業モレの防止（ポカヨケ）を支援する IoT ツール群です。弊社のポカヨケ用無線機と組み合わせることで、ポカヨケ対応のトルクレンチ・プライヤーレンチ・チェックペン S（マーキングペン）・電動ツール・リベッタ・グリスガン・検印スタンプ・結束工具などの工具としてご利用いただけます。

弊社ブースではこれらの工具に加え、ロックタイト ハンドポンプ、すきまチェッカーや引っ張りチェッカーなどの新たなポカヨケ対応工具をご紹介します。

[2] 「ヘルメットの着用モレ防止」対応ポカヨケツール



工場における「安全のポカヨケ」を支援する「あごひもの締め忘れを検知するヘルメット」を初めて参考展示いたします。

ヘルメットは、工場における作業者の安全確保に欠かせない安全保護具であり、ヘルメット着用時の留意点の1つが「あごひもをしっかりと締める事」です。弊社が開発した商品「アンガード H シリーズ (En-Guard H Series) ST-800T-HA01」を市販ヘルメットに取り付けることで、ヘルメットのあごひもの締め忘れをリアルタイムに検知することが可能となります。また、既に多くの生産工程に設置されている弊社のポカヨケ用受信機をそのまま利用することができるため、導入が容易です。

本商品の概要につきまして、『【補足資料】ヘルメットの着用モレ防止「アンガード H シリーズ (En-Guard H Series) ST-800T-HA01」の主な特長』をご覧ください。

[3] 「作業と安全のトレーサビリティ確保」 POKAYOKE plus



工場における作業者の「工具を用いた作業」や「安全保護具の着用」のトレーサビリティを確保したいとお考えのお客様のため、LAN 接続可能なポカヨケ用受信機と組み合わせてご利用いただける Windows 対応アプリケーションです。

POKAYOKE plus を通じて、ワーク毎の作業実績状況やヘルメットの着用状態のリアルタイム把握、記録・保存、及び複数工程にまたがるポカヨケシステムを容易に構築できます。弊社ブースで、POKAYOKE plus の最新版をご紹介します。

(*1)ポカヨケツールは、経済産業省と RRI（ロボット革命イニシアティブ協議会）が中堅・中小製造業が簡単に低コストで使える IoT ツールとして認定した「スマートものづくり応援ツール」に採用されております。

【補足資料】

ヘルメットの着用モレ防止「アンガード H シリーズ(En-Guard H Series) ST-800T-HA01」の主な特長

<商品開発の背景>

昨今、世界中で労働者に対する安全衛生の重要性が高まりつつあります。労働安全衛生マネジメントシステムが2018年3月にISO45001として国際規格となり、また、日本においては、労働災害を少しでも減らし、安心して健康に働くことができる職場の実現に向け、国、事業者、労働者等の関係者が目指す目標や重点的に取り組むべき事項を定めた第13次労働災害防止計画が2018年4月1日より開始されました。

特に製造業においては、人手不足や工場のグローバル展開による、安全意識の異なる外国人労働者の増加や多品種少量生産による製造作業の多様化等、安全リスクが向上しております。また、第13次労働災害防止計画において製造業は、「死亡災害を15%以上減少」が目標として掲げられており、施設、設備、機械等に起因する災害等の防止等の対策の推進が求められております。

弊社は、高い品質が求められる組立工程・加工工程・プレス工程などの生産工程における作業者のミスの防止（ポカヨケ）を支援するIoTツール群「ポカヨケツール」を、世界中の工場に展開して参りました。労働者に対する安全衛生の重要性の高まりを受け、ポカヨケツールを「安全のポカヨケ」に対象を広げ、工場における作業者の「作業モレ防止」と「安全確保」を総合的に支援して参ります。

「安全のポカヨケ」の第1弾として、工場における作業者の安全確保に欠かせない安全保護具である「ヘルメット（保護帽）」のあごひもの締め忘れを検知する商品を開発いたしました。作業者が正しくヘルメットを着用しているか否かを可視化することで、労働災害の未然防止を支援いたします。

今後も、お客様の声を伺いながらポカヨケツール商品群のラインナップを拡充し、お使いの“工具・安全保護具のIoT化”のお手伝いを通じて、世界中の生産現場の品質向上・安全確保に貢献して参ります。

<主な特長>

ST-800T-HA01は、「生産ラインの作業者の安全確保のため、ヘルメットを確実に着用させたい」というお客様向けの、ヘルメットの正しい着用を支援するIoTツールです。

1. ヘルメットのあごひもの締め忘れをリアルタイム検知・・・ST-800T-HA01は、市販ヘルメットに取り付け可能であり、ヘルメットの着用状態をリアルタイム検知し、無線送信することができます。

2. TW-800 シリーズのポカヨケ用受信機と通信可能・・・弊社のポカヨケ用無線モジュール HRF-2402 を搭載しているため、様々な業界の工場でご利用いただいている TW-800 シリーズのポカヨケ用受信機と通信可能です。TW-800 シリーズのポカヨケ用受信機が導入済みの生産工程では、ST-800T-HA01 を市販ヘルメットに取り付けるだけで、安全のポカヨケをすぐに開始できます。

3. 安全トレーサビリティの確保・・・“生産工程支援ソフトウェア for ポカヨケツール” POKAYOKE plus と LAN 経由で連携させることで、ヘルメットの着用状態の可視化やヘルメット着用実績の記録・保存が可能となります。また、POKAYOKE plus で工具作業のワーク実行状況を管理している場合、「工具を用いた作業を行っている作業者が、ヘルメットを正しく着用しているか否か」を把握することができ、作業者の「作業」と「安全」のポカヨケを同時に実現可能です。

【お問い合わせ先】

ヘルツ電子株式会社 <https://www.herutu.co.jp>

営業部 担当：藤田、金本

E-Mail：info@herutu.co.jp

お電話：053-438-3555

【ヘルツ電子株式会社について】

1972年の創業以来、お客様の“離れたモノに、確実に情報を伝達したい”というニーズに
応えるべく、高周波とデジタル複合技術によるワイヤレス（無線）通信システムおよび表示
器の開発・製造・販売・サポートを一貫して提供して参りました。全てを一貫して提供して
いるからこそ、「お客様のご要望にきめ細やかに対応」し、「迅速に納入」を実現いたします。

弊社は、スマート工場に欠かせない「生産計画の遵守」を支援するIoT商品群「ポカヨケ
（作業者のミス防止）」「ヨビダシ（モノ・ヒトの呼び出し）」「ミエルカ（生産状況・稼働状
況の見える化）」を中心に、世界中の生産現場の品質向上・生産性向上に貢献して参ります。

